

2016年9月29日

NPOのコミュニケーション力向上を支援するプログラム
「伝えるコツ」がグッドデザイン・ベスト100を受賞



株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）が実施する、NPOのコミュニケーション力向上を支援するプログラム「伝えるコツ」が「グッドデザイン・ベスト100」※1（カテゴリー：地域・コミュニティづくり／社会貢献活動）を受賞いたしました。

電通はコミュニケーションの領域からNPOの広報力・課題解決力・組織力の向上を図る社会貢献として、2005年2月より認定特定非営利活動法人日本NPOセンター※2と協働し「伝えるコツ」の活動を行ってきました。

2004年に電通と日本NPOセンターが中心となって「NPO広報力向上委員会」※3を設立。互いの専門性を持ち寄る形でプログラムを開発し、以降、電通社員およびNPOのメンバーが講師となって、全国各地でセミナーを実施しています。2015年11月にはテキスト改訂第3版を発行。プロジェクトの発足から12年目を迎え、実施回数120回、参加者延べ約4,800名に達しました（2016年3月現在）。

この度、NPOとの協働による活動に評価を頂いた当社は、今後も市民社会の重要な存在であるNPOに対し、「伝えるコツ」を通じたコミュニケーション力強化の支援を継続してまいります。

※1「グッドデザイン・ベスト100」とは

グッドデザイン・ベスト100は、2016年度グッドデザイン賞受賞対象の中で、審査委員会により特に高い評価を得た100件です。<https://www.g-mark.org/>

※2「日本NPOセンター」とは

NPO全体の発展を願い、民間非営利セクターに関する基盤的組織としてNPOの社会的基盤強化を図り、市民社会づくりの共同責任者としての企業や行政との新しいパートナーシップの確立をめざし1996年に設立。特定非営利活動促進法に関する活動や、NPO法人全体のデータベースの運営、全国のNPOに関する研修、企業との協働事業、などを実施しています。<http://www.jnpoc.ne.jp>

※3「NPO広報力向上委員会」とは

NPOの広報力が向上することにより、日本のさまざまなNPOの活動が、もっと広がり、もっと盛り上がることを願って立ち上げられた会です。広告会社としてコミュニケーション領域を専門とする電通と、社会の課題に取り組むNPOのメンバーによって構成されています。

■セミナー風景



■メインテキスト



■テキスト目次

<p>PART 1</p> <p>考え方篇 伝えるために大切にしたいこと</p> <p>08 01 自分を見つめることから、はじめてみよう。</p> <p>10 02 相手から自分がどう見えているか考えてみよう。</p> <p>12 03 何をしたいのか、団体の目的を明確にしよう。</p> <p>14 04 団体の課題が何なのかを、はっきりさせよう。</p> <p>16 05 「誰に」「何を」伝えたいのか整理しよう。</p> <p>18 06 自分たちの活動を「ひとこと」にしてみよう。</p> <p>20 コラム NPOにとってのブランド</p>	<p>PART 3</p> <p>発展篇 世の中へ広がるために</p> <p>38 12 SNSでつながるって、「思い」を共有すること。</p> <p>40 13 取材したくなるニュースリリースを用意しよう。</p> <p>44 14 情報の「配り方」や「届け方」を工夫してみよう。</p> <p>46 コラム ダイバーシティは貴重なヒント</p>
<p>PART 2</p> <p>実践篇 もっと伝わるために</p> <p>22 07 よくばらずに、情報の量を減らしてみよう。</p> <p>24 08 表現の「トーン＆マナー」を考えてみよう。</p> <p>26 09 読み手の目になって「デザイン」を工夫しよう。</p> <p>30 10 WEBサイトは「団体の名前」というつもりで。</p> <p>34 11 動画を活用して、臨場感や説得力を高めよう。</p>	<p>PART 4</p> <p>協力篇 支援者を増やしていくために</p> <p>48 15 プレゼンテーションは相手への「プレゼント」。</p> <p>50 16 わかりやすい「プレゼンシート」をつくろう。</p> <p>54 17 日ごろから、まわりの声を聞いてみる習慣を。</p> <p>56 18 「ファンドレイジング」に挑戦してみよう。</p> <p>58 19 ちゃんと「Ask & Thanks」をしていますか？</p> <p>60 コラム 連携・協働するときには、対等な関係で向き合おう。</p> <p>62 02 げ やぎやまくんイラスト集</p>

※セミナーはメインテキストや副教材を活用し、現地のニーズを踏まえてアレンジをしています。

以上